

# しながわ花海道の

## ジャコウアゲハ

ジャコウアゲハ(麝香揚羽)はアリストロキア酸という毒をもつ野草ウマノスズクサ(馬の鈴草)だけを食べて成長するアゲハチョウで農作物には害をあたえません。

鳥に襲われないため、成虫になっても体にも毒が残っています。人のまわりをユラユラ飛ぶのも鳥に襲われないためです。

しながわ花海道では、ウマノスズクサを育てジャコウアゲハを保護しています。今年はずいぶん産卵し現在幼虫がサナギになるため移動中です。散歩のときは遊歩道上を歩いているかもしれません。踏んだりしないよう、注意してください。



ジャコウアゲハの成虫(メス)  
オスは羽が少し濃い黒です



ジャコウアゲハの産卵  
この時は動きません



ジャコウアゲハの卵  
ウマノスズクサの葉に黄色い

卵を産みます



ジャコウアゲハの幼虫



ジャコウアゲハのサナギ



ジャコウアゲハの脱皮羽化  
しながわ花海道の桜のです



ユラユラ舞うジャコウアゲハ